

《目 次》

第1章 計画策定の基本的な考え方	P 1
1 計画策定の趣旨	P 1
2 計画の位置付け	P 1
3 計画の期間	P 1
4 計画の基本理念と目的	P 1
【基本目標】	P 2
第2章 消費生活をめぐる現状と課題	P 3
1 消費者を取り巻く環境の変化	
(1) 少子高齢化社会の進展	P 3
(2) 高度情報通信社会の進展	P 6
(3) 消費生活のグローバル化	P 8
(4) 規制緩和の進展	P 8
(5) 取引形態の多様化	P 9
(6) 多重債務者問題への取組	P 10
(7) 環境問題の深刻化	P 11
2 本県における消費者行政の状況	P 12
第3章 消費者施策の基本方針及び講ずべき施策	P 14
基本方針Ⅰ 消費者の安全・安心の確保	P 15
基本方針Ⅱ 消費者の自立への支援	P 18
基本方針Ⅲ 消費者被害の防止・救済	P 25
基本方針Ⅳ 環境に配慮した消費生活の推進	P 29
第4章 関係機関、団体との連携強化	P 30
第5章 計画の推進体制と進行管理	P 31
※別表「評価指標項目」	P 32
資料編	P 33
群馬県消費生活条例	P 35
県内消費生活相談窓口一覧	P 43
製品分野別裁判外紛争処理機関（ADR）一覧	P 44
群馬県消費生活問題審議会委員名簿	P 46
群馬県消費者行政推進本部設置要綱	P 47
群馬県消費者行政推進本部体制イメージ図	P 50